

イオンチャネル制御剤の創薬

英国ゼンション社とイオンチャネルに関する創薬について提携

当社は、本年3月、英国のバイオベンチャーであるXention Limited社(本社：ケンブリッジ、以下、ゼンション社)と、イオンチャネルに関する創薬について提携契約を締結しました。

本契約の締結により、当社はゼンション社に契約一時金を支払いました。

また、当社は今後2年間をめぐりにゼンション社に研究資金を投入するとともに、創薬の進捗に応じた成功報酬および上市後の売上高に応じたロイヤルティを支払います。

研究資金の提供を受け、ゼンション社は同社のイオンチャネル創薬に関する独創的な技術を用い、当社が選定した病態生理学上、重要な役割を担うイオンチャネルを創薬標的として、低分子の医薬品候補化合物の創製を目指します。

なお、当社は、この提携に基づき、ゼンション社によって創製された化合物を世界的に開発・販売する権利を有しています。

ゼンション社について

ゼンション社は、イオンチャネルを制御する医薬品の創薬、開発に優れているベンチャー企業です。同社は、強力且つ選択的なイオンチャネル制御剤を迅速に創製するために有用なイオンチャネルに関する独自の専門的知識と技術を有しています。

ゼンション社は急速に発展している医薬分野において、電気生理学的手法、イオンチャネルに作用する化合物に関するデータベース、経験に裏打ちされた医薬品化学を駆使して、強い活性を有する新規の低分子化合物を見出します。なお、当社が開発している化合物は、心房細動を対象とした心房に特異的に作用するカリウムチャネル拮抗剤であるXEN-D0101と、過活動膀胱の治療薬を目指した新規のイオンチャネル制御剤XEN-D0401およびXEN-D0501です。

イオンチャネルについて

イオンチャネルは、細胞の内外へイオンを通過させる膜蛋白質で、全ての細胞の機能を調整しています。イオンチャネルは、循環器疾患、神経疾患、泌尿器疾患、代謝性疾患、炎症性疾患を含めた種々の疾患に関与しており、イオンチャネルが潜在的に有望な創薬標的であることは広く知られています。

骨粗鬆症治療剤

骨粗鬆症治療剤「リカルボン®錠1mg」を新発売

当社は、アステラス製薬株式会社と国内共同開発しました骨粗鬆症治療剤「リカルボン®錠1mg」を本年4月7日に新発売いたしました。

骨粗鬆症は、「骨強度の低下を特徴とし、骨折のリスクが増大しやすくなる骨格疾患」と定義されています。国内における骨粗鬆症の患者数は潜在患者を含めると1,000万人以上と推定されていますが、高齢化の進展とともに、その患者数は増加の一途をたどるものと予想されています。

また、高齢の骨粗鬆症患者さんでは脊椎や大腿骨頸部などの骨折が生じやすく、場合によっては寝たきりの状態につながりかねないことから、骨粗鬆症に対する対策は医療のみ

ならず社会的にも重要な課題とされています。

リカルボン®錠1mgは、日本で初めて創薬された経口ビスホスホネート系骨粗鬆症治療剤であり、同系統の薬剤の中でも極めて強力な骨吸収抑制作用を有します。

また、本剤は第Ⅲ相臨床試験(二重盲検比較試験)において、日本人骨粗鬆症患者でのプラセボ(偽薬)に対する骨折抑制効果の優越性を検証できた初めての薬剤です。

当社は、本剤が骨粗鬆症の薬物治療の選択肢を広げ、患者さんのQOL改善により貢献できるものと期待しています。

※共同販売先のアステラス製薬株式会社は、本剤を「ボノテオ®錠1mg」の製品名で販売しています。

